

平成25年度環境省委託業務

平成25年度  
環境研究・技術開発推進事業追跡評価等委託業務  
追跡評価結果報告書

平成26年3月

一般社団法人 国際環境研究協会

## 目 次

### 内容

概要 .....	1
第Ⅰ部 追跡調査 .....	3
1. 調査の趣旨と方法 .....	3
1. 1 調査の目的 .....	3
1. 2 調査の内容と方法 .....	4
1. 3 調査フロー .....	7
1. 4 調査の実施・評価体制 .....	8
2. アンケート調査 .....	9
2. 1 アンケート調査の概要 .....	9
2. 2 アンケート結果の概要 .....	9
2. 3 アンケート調査の対象 .....	10
2. 4 アンケート調査の設問 .....	15
2. 5 アンケート調査結果 .....	16
3. 個別調査 .....	41
3. 1 個別調査対象課題の選定 .....	41
3. 2 個別調査項目 .....	42
3. 3 個別調査の結果 .....	43
3. 5 優れた研究開発課題の共通点について .....	64
4. 競争的研究資金制度のよりよい運営に向けて .....	66
第Ⅱ部 競争的資金制度に関する調査結果 .....	67
1. 制度アンケート調査 .....	67
1. 1 制度アンケート調査の設問 .....	67
1. 2 調査の実施概要 .....	67
2. 制度アンケート調査結果 .....	69
2. 1 公募について .....	70
2. 2 課題研究について .....	71
2. 3 評価の実施方法について .....	75
2. 4 今後の意向について .....	76

第III部 資料編 .....	79
A. 他府省の追跡評価制度の概要 .....	79
1. 競争的資金制度に係る追跡調査の実施状況 .....	79
2. 調査項目 .....	79
3. 調査結果 .....	80
3. 1 追跡評価の指針 .....	80
3. 2 追跡評価実施プログラムにおける対象課題の実施時期、頻度及び選定方法 ..	81
3. 3 追跡評価の実施体制 .....	84
3. 4 追跡評価のための調査等の手法・内容・進め方 .....	86
4. まとめ .....	105
B. 追跡調査アンケート調査票 .....	117
C. 制度アンケート調査票 .....	131

## 概要

環境省が実施してきた環境研究・技術開発推進費、地球環境研究総合推進費、循環型社会形成推進科学研究費補助金（次世代循環型社会形成推進技術基盤整備事業を含む）、地球温暖化対策技術開発事業の4つの競争的資金（いずれも名称は平成21年度時点）で実施し、平成21年度に終了した研究開発課題について追跡評価を実施した。追跡評価に当たっては、平成24年度環境研究・技術開発推進事業追跡評価業務の結果を踏まえて、被評価者の自己点検（アンケート調査）および被評価者へのインタビュー（個別調査）を実施し、各研究開発課題終了後の成果の活用状況（成果の実用化の状況、環境行政への反映状況、環境保全への貢献状況、終了後の研究開発の展開状況等）を把握するとともに、これらをもとに有識者14人で構成する評価委員会で検討を行い、評価を行った。

また、今後の制度運用に資する内容について、制度の運用のあり方等の観点から議論し、取りまとめた。

## Summary

A follow-up evaluation was conducted on research and development projects completed in FY 2009 and implemented under four competitive funds operated by the Ministry of the Environment, namely, the Environment Technology Development Fund, the Global Environment Research Fund, the Grant-in-Aid for Scientific Research about Establishing a Sound Material-cycle Society (including the Program for Developing Infrastructure for the Next-generation Technology about Establishing a Sound Material-cycle Society), and the Low Carbon Technology Research and Development Program (all names correct as of FY 2009). In conducting the follow-up evaluation, in light of the results of the FY 2012 follow-up evaluation on programs to promote environmental research and technological development, the evaluated parties were requested to implement self-inspections (questionnaires) and also were interviewed (individual surveys). Information was obtained on the state of utilization of results since the end of the R&D project (application of results, reflection in environmental administration, contribution to environment conservation, R&D developments since end of project, etc.).